

レファレンスクエスチョンの処理



2008年11月25日(火)9:30～12:00

大阪市立中央図書館

川窪 和子

2008年度JLA中堅職員ステップアップ研修(1)第11回 領域2 区分B

1. レファレンス事例の記録と統計

1-1 記 録

- (1) 利用目的に応じてレファレンス記録票の書式を決める。
- (2) レファレンスを記録する。
- (3) 調査のプロセス、情報源・探索ツール・検索語等を記録することは、引継ぎや後日の活用に有用。調査経過をしっかりと追えるように記録することが理想だが、時間が無いときなどは、メモ程度で残し、有用事例は後刻まとめなおす。
インターネット情報源の場合は、URL・最終確認日付も記録

1-2 レファレンス統計

図書館の利用実態の把握や傾向を分析しサービス向上等に資するために統計をとる。

- (1) 受 付 : 口頭・電話・文書・メール等
- (2) 内 容 : 事実調査・文献調査・書誌的事項調査・所蔵・所在調査
利用案内等はインフォメーション統計としてカウント

2

2. レファレンス事例の蓄積と共有

1. 蓄積したレファレンス記録から有用事例を選択

→ 回覧・再調査による追記・修正で精度アップを図る。

2. 有用事例のコンテンツ化→共有を図る

- (1) イントラで「トピック別クイック」として探索手段を掲載
- (2) 館内の「レファレンス掲示板」を活用し周知
- (3) 市民向け「調べかたガイド」リーフレットの発行
- (4) 「レファレンス協同データベース」への登録

[自館のみ参照]機能を利用し登録、
[参加館公開] [一般公開]へと公開レベルを更新していく

3

2-2有用事例のコンテンツ化

(1) トピック別クイック(例)

イントラトップ>レファレンス>トピック別クイック

判例検索

2008.9

<加除式>

- 判例体系<加除式> B6 書庫にあります

<商用データベース>

- 判例体系(web版) D1-Law.com 第一法規 法情報総合データベース
- レクス・ネクسس・JP

<インターネットで入れるところで>

- リーガルベース
法令検索と判例検索。無料部分と有料部分があるが、無料部分でも一定の検索は可能。

- 裁判所ホームページ

右上「裁判例情報」があり、各種判例検索が可能。

- 京大・国際法政文献資料センター

判例・法律・行政文庫の調査ガイド。外国文庫の略号一覧など豊富。

- イギリス法律文献の書誌の読み方

法律雑誌略語一覧・所蔵一覧(大阪市立・府立)

判例掲載誌の略語とその所蔵です。
欠号の生じているものもありますので、詳細な所蔵については検索してください。

4

2-2有用事例のコンテンツ化 (2)館内 レファレンス掲示板 (例)

トピックタイトル	記事数	トピ
[周知]9月末レファレンス業務研修課題について ↳#194 [作成09/18(Thu) 10:40]	4	利用サ
[あれこれ]市大医学分館主催「文献の探し方から入手まで～医中誌Webを中心に～」 ↳#221 [作成10/15(Wed) 19:10]	1	利用サ
[あれこれ]レファレンス勉強会10月回答 ↳#220 [作成10/14(Tue) 22:25]	1	利用サ
[周知]いちょう並木10月号 調査相談窓口から ↳#215 [作成10/12(Sun) 09:53]	2	利用サ
[レファ協] 新刊期-ラスパイレス指数-小田原攻め陣営-業値改訂 ↳#211 [作成10/07(Tue) 16:08]	2	利用サ
[新刊案内]2008年9月 3D(レファレンス室)受入資料 ↳#214 [作成10/12(Sun) 09:41]	1	利用サ
[あれこれ] 類縁機関 神戸ファッション美術館ライブラリー ↳#213 [作成10/08(Wed) 20:30]	1	利用サ
[あれこれ] 商用DB「JRS経営情報サービス」を使って... ↳#212 [作成10/08(Wed) 19:42]	1	利用サ
[周知] 月末業務研修「レファレンス研修」の資料を公開しました! ↳#210 [作成10/06(Mon) 19:00]	1	利用サ
[周知] めざまし情報の達人!実践編資料公開 ↳#209 [作成10/04(Sat) 10:22]	1	利用サ

2-2有用事例のコンテンツ化 (3)調べかたガイド リーフレット (例)

2-2有用事例のコンテンツ化 (4)レファレンス協同データベース(例)

課題1) 歴史的事実を調べる

- 国史大辞典などの基本図書でまず確認
- 二次資料から一次資料へ
歴史関係の参考図書(二次資料)で調べる

↓

主題の一般図書(一次資料)を探索

(指定課題1)
紀州藩が紀州から江戸までの参勤交代にかかった日数と、参勤交代時に通った街道が知りたい。

課題2)

自館にない資料の所蔵館を調べる

- 国立国会図書館総合目録ネットワーク(ゆにかねっと)・NDL・NACSIS Webcat 等で調べる
- 国会図書館デジタルアーカイブポータル(PORTA)でデジタル情報公開の有無を調べる
<http://porta.ndl.go.jp/portal/dt>

(指定課題2)

特高月報の1930年(昭和5年)3月前後を閲覧したい。

9

課題3) 判例を調べる

- インターネットでさがす
裁判所 <http://www.courts.go.jp/>
リーガルベース <http://jlic.softhouse-ilu.com/doc/index.php>
- 商用DBでさがす
(第一法規・D1-Law.com、レクシス・ネクシス等)でさがす
- 図書・雑誌でさがす
(『最高裁判所判例集』、『判例体系』(加除式)など
『ジュリスト』、『判例時報』では、判例についての解説がある。

(指定課題3)

著作権法第31条に関する判例が見たい。

10

課題4) 統計をさがす

- インターネットでさがす
各種統計ポータルサイトの利用
e-stat 政府統計の総合窓口  政府統計の総合窓口
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>
全国自治体の統計 <http://www.stat.go.jp/info/link/2.htm>
統計資料レファレンス・ガイド
http://www.ndl.go.jp/jp/data/reference_guide/index.html

- 冊子体でさがす

「日本統計年鑑」をまず確認、「統計情報インデックス」「白書統計索引」ほか、統計を探すための二次資料を使う

(指定課題4)

ここ20～30年くらいの日本人の塩分摂取量の推移がわかる資料が見たい。

11

課題5) 最新の調査結果をさがす

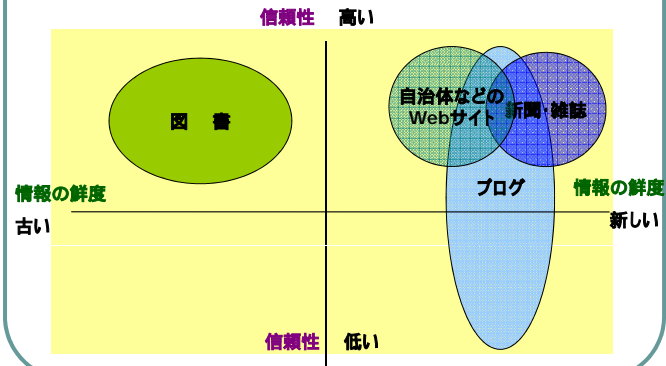
- 調査の主体 実施年月等を調べる
管轄省庁のHPや白書、新聞記事DBで確認
- インターネットでさがす
Googleの検索オプション(ドメイン指定等)を利用し、省庁の報告書を効率よく探し出す
- 冊子体でさがす
管轄省庁刊行物等で有用情報を確認

(指定課題5)

最新のPISA調査の国別順位を知りたい。

12

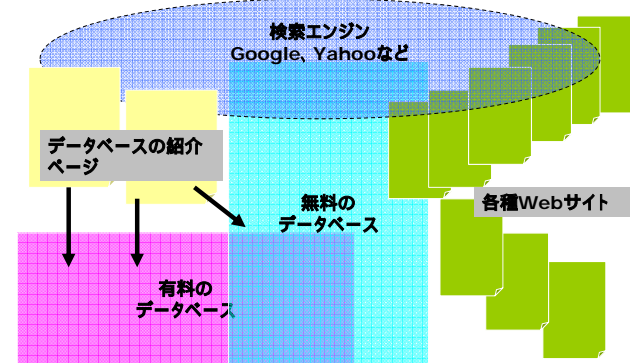
3. インターネット情報の活用 (1) 情報源の鮮度と信頼度



13

3. インターネット情報の活用 (2) インターネット上の情報

検索エンジンで探せるのは、ネット上の情報の一部分ではない



14

3. インターネット情報の活用 (3) インターネット情報の種類

- **Webページ**
公的機関のサイトから個人のブログまで、サイトの設置主体はさまざま。更新頻度・情報の信頼性もさまざま
- **データベース**
検索サイトではその内容までは検索できない
冊子体の有用な資料が電子化されたような有料のデータベースは信頼性が高い
国立国会図書館 Dnavi
深層WEBの各種DBの入り口まで案内
国内のウェブサイト上で公開されている情報資源を登録、タイトル、作成者、分類、内容説明等から検索可能

15

3. インターネット情報の活用 (4) 情報の発信元は？ ドメインに注目！

- **情報の発信元がどこか意識する**
ドメインは、組織ごとに割り当てられている
公的機関かそうでないかを見分けるのに有効
大阪市のURL <http://www.city.osaka.jp/>
- GO.JP** 日本の政府機関や各省庁所管の研究所等
- AC.JP** 大学などの学術研究機関、学校法人等
- LG.JP** 地方公共団体等
- 地域型ドメイン** CITY.OSAKA.JPなどのように、JPの前に都道府県名や市町村名が含まれるもの。
地方公共団体の場合、都道府県ならPREF、市はCITY、町はTOWN、などがついている。

16

3.インターネット情報の活用(5)

Google検索オプションの利用

- ドメイン指定検索

調べたい言葉 + site:go.jp (国の機関が発表)
site:lg.jp OR site:city.*.jp (地方公共団体が発表)

* ワイルドカード(任意の文字列)

- ファイルタイプ検索

特定のファイル形式だけを探ることができる

調べたい内容 + filetype: pdf ファイル拡張子

17

3.インターネット情報の活用(6)

Google検索のコツ

- Not検索

不要な情報を除外して検索できる

調べたい言葉 - 除外したい言葉

半角スペース + 半角マイナス

- フレーズ検索

“ ”で囲むとひとつながりの言葉として検索できる

“調べたい言葉” ダブルコーテーションで囲む

18

課題6)

ねんきん特別便での調査を援助する。

- レファレンスインタビューの重要性
- 電話帳・住宅地図・昔の地図・商工名鑑等をフルに活用して調査の援助を行う。
- タイトルに変遷がある資料の効率的な検索方法
→件名検索の利用

(自由課題6)

40年くらい前に大阪府の吹田にあった小さな会社の所在地(住所)が知りたい。そこで働いていたのだが、どうやって調べていけばよいのか？

19

課題7) 主題の事実調査にも

インターネット情報 を活用してみる

- 国立国会図書館「Dnavi」の活用

「Dnavi」は、ウェブ上の各種データベースについて書誌情報(メタデータ)を作成し、リンクすることによってその入り口まで案内するサービス。分類・キーワード等から参考にすべきDBを探すことができる。

- 得た情報により、冊子体でも確認

有用情報をキーワードにして、参考図書(百科辞典・図鑑類)を調査。出典情報の豊富化へ

(自由課題7)

北欧の方では、モミの木は育たないので、クリスマスツリーには違う木を使うという話を聞いたことがあるが、モミのかわりに何の木を使うのかが知りたい。

20

課題8) 国書の所蔵館等を調べる。

- 冊子体の事典・辞書でしらべる

『国書総目録』、『国史大辞典』などの基本図書で確認

- 日本古典籍総合目録でしらべる

<http://base1.nijl.ac.jp/~tkoten/about.html>

日本の古典籍の総合目録。『国書総目録』(岩波書店刊)の継承・発展を目指して構築した、いわば『新国書総目録』ともいえるもので、古典籍の書誌・所在情報を著作及び著者の典拠情報とともに提供。上記サイトより抜粋

(自由課題8)

太田牛一作だと思うが、「信長記」の原文が読みたい

21

課題9) 雑誌記事をさがす

- インターネットでさがす

無料のDBが結構使える 学术论文だとPDF等で本文が読めるものもある

NDL雑誌記事索引 <http://opac.ndl.go.jp/>

Cinii <http://ci.nii.ac.jp/>

J-STAGE <http://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>

グーグルスカラー <http://scholar.google.com/schhp?hl=ja>

学研究データベースリポジトリ

国立国会図書館 Dnavi で有用DBを探す

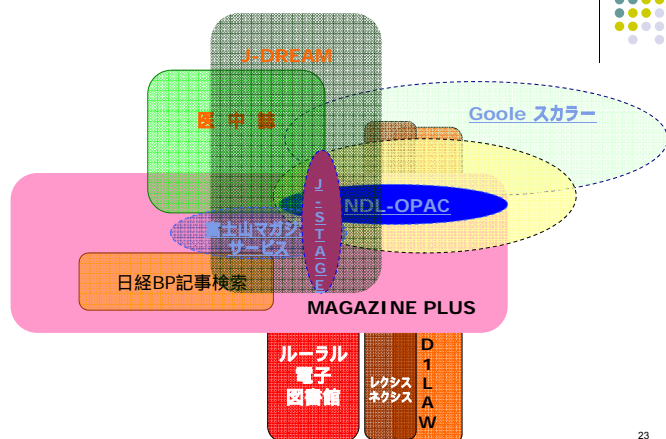
- 商用DBやCD-ROM、冊子体の索引などを利用する

無料のDBでは検索できない情報の検索が可能

(自由課題9) 花嫁のベールとウェディングドレスの由来が載っている文献を紹介してほしい。百科事典は見だが、もっと詳しく書かれているものを探している。雑誌論文でもよい。

22

有料・無料の雑誌記事データベース 概念図



23

課題10) 事柄・ことばの意味を調べる

- 百科事典や辞書ですぐには出てこないことばなら、Googleなどの検索エンジンは初動調査に有効

- Google Book の活用 分野を推測

→二次資料では有用情報が出ない場合、やみくもに一次資料を通覧調査する前に参考してみる。案外有用!

- 冊子体の事典・辞書でしらべる→主題別専門用語辞典へ

(自由課題10)

「義親別序信」の意味を知りたい。以前読んだ本の中に、「義親別序信の道なくなりぬ」といった記述が出てきたのだが。

24